淡路島に新たなフォトスポット誕生 ~「あわじ環境未来島ガーデン」の設置について~

このたび、「あわじ環境未来島構想」の取組をより多くの皆さんに知っていただくため、 淡路シェフガーデン(淡路市岩屋)において、淡路産竹混合ファイバーや淡路瓦等を使用 した花壇「あわじ環境未来島ガーデン」を淡路県民局が設置します。

当校は、ランドスケープの専門性・ノウハウを有することから、このガーデンのデザイ ンや設置等で大いに関わっています。

多くの方にご覧いただくとともに、SNS 等を活用して写真や動画が淡路島内外へ広く発 信されることを期待しています。

あわじ環境未来島ガーデンの特徴

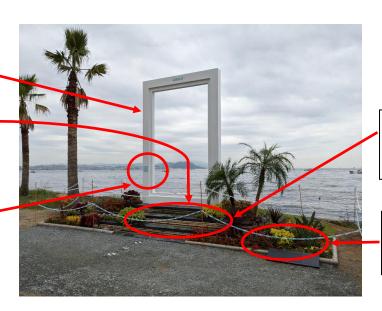
- 誰もが目を惹く大型フォトフレーム
 - ① 青い海と青い空を背景に美しい景色を切り取り
 - ② フレームのQRコードからあわじ環境未来島の Instagram ヘアクセス可能
- 淡路島の豊かな資源を再利用した花壇
 - ① 淡路島内の放置竹林に着目し、山から間伐した竹を階段に活用
 - ② 竹を混合した土壌改良材「竹混合ファイバー」を土の代わりに敷設
 - ③ 地場産業である瓦業界から廃棄瓦を譲り受けて使用

【イメージ図】

高さ3.6mの大型 フォトフレーム

フレームの裏にも 写真撮影のための 立ちスペースあり

あわじ環境未来島 \mathcal{O} Instagram \mathcal{O} QRコードを印字



階段側面に島内 で間伐した竹を、 ステップ部分に は廃棄瓦を使用

土の代わりに竹 混合ファイバー を使用

◆あわじ環境未来島 Instagram **□686**回 「awaji_kankyomiraijima」



#あわじ環境未来島 #エネルギーの持続 #暮らしの持続 #淡路島の魅力 #淡路島 #淡路島好き

2. あわじ環境未来島ガーデンの概要

- (1)設置目的 「あわじ環境未来島構想」の普及啓発のため
- (2) 開設日時 令和3年9月18日(土)
- (3) 設置場所 淡路シェフガーデン内 (淡路市岩屋 2942-39)
- (4) 形 状 等 ①フレーム 高さ 360cm、横 250cm

②花壇部分 幅800cm、奥行188cm、高さ60cm(4段構造)

(5) 関係団体 ①設 置 者 兵庫県淡路県民局

②デザイン 兵庫県立淡路景観園芸学校

③施 工 株式会社 津村造園

④協 賛 大建工業 株式会社/国土防災技術 株式会社 (産官学連携:淡路産竹資源活用プロジェクトグループ)

⑤協 カ 株式会社 パソナグループ (場所の提供等)

3. 参考

(1) あわじ環境未来島構想

歴史、自然、食など豊富な地域資源に恵まれた淡路島で、 住民、NPO、企業、行政が一緒になって持続可能な地域社会 モデルを生み出していこうとする取組み(H23~)。

「エネルギー」「農と食」「暮らし」の3つの"持続"を柱に『生命つながる「持続する環境の島」』の実現を目指す。



あわじ環境未来島構想の取組み

- ■兵庫県 淡路県民局 交流渦潮室 交流渦潮課 (ビジョン・未来島担当)
- ■TEL 0799-26-2125 FAX 0799-24-6934

(2) 土壌改良材「竹混合ファイバー」

端材木材チップにフルボ酸を配合した「DWファイバー」に 淡路産の竹を混合させた土壌改良材。地表に5cm程度の厚みで 覆い被せることにより防草・抑草効果が期待される。

令和2年10月から産学官(大建工業株式会社、国土防災技術 株式会社、兵庫県立淡路景観園芸学校、兵庫県淡路県民局)が連携し、 「淡路産竹資源活用プロジェクト」に取り組んでいます。



竹混合ファイバー